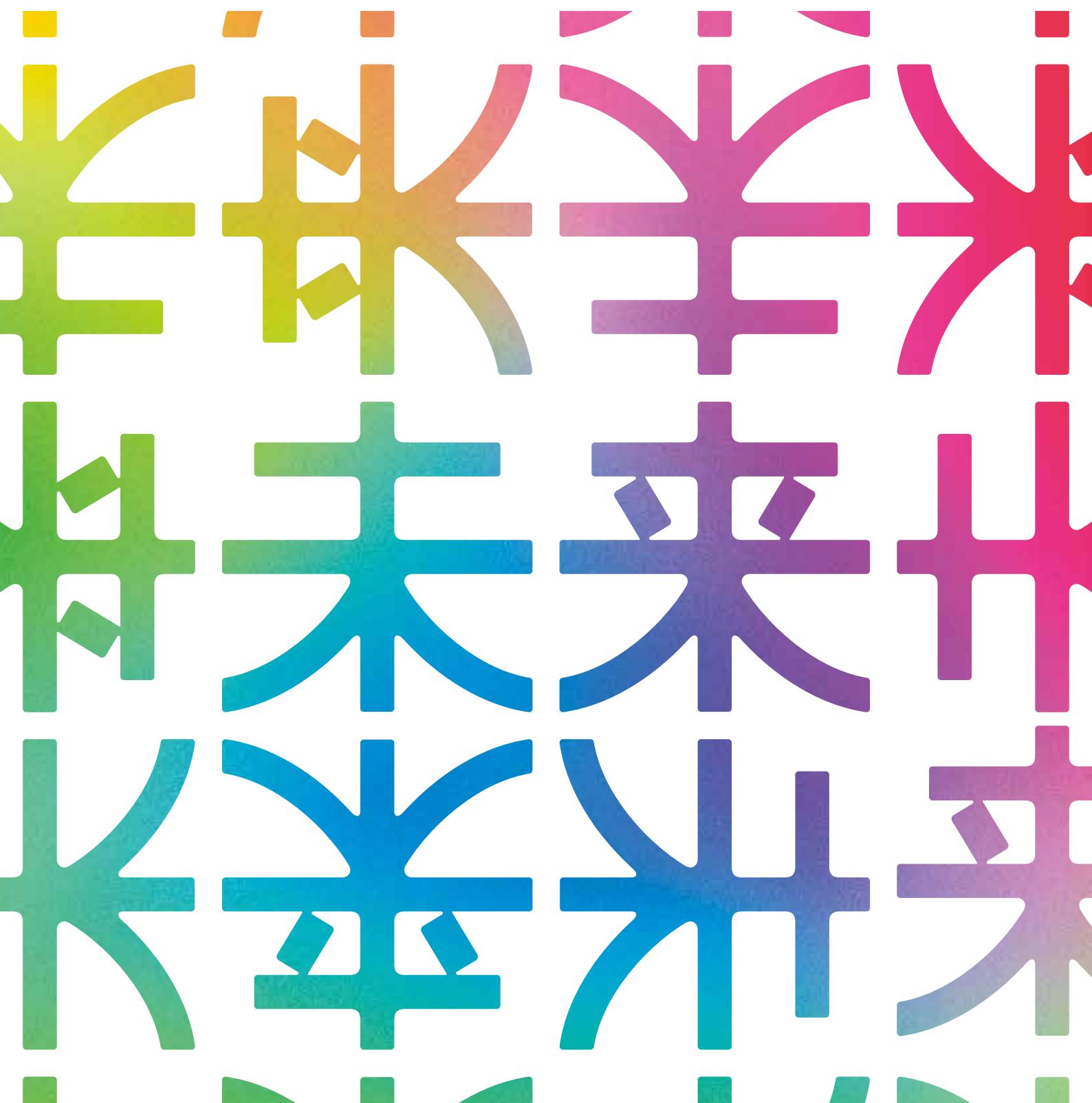


わどまり

2020.9 / No.371

沖永良部島 和泊町広報誌



わどまりの未来をつくる 7つのプロジェクト

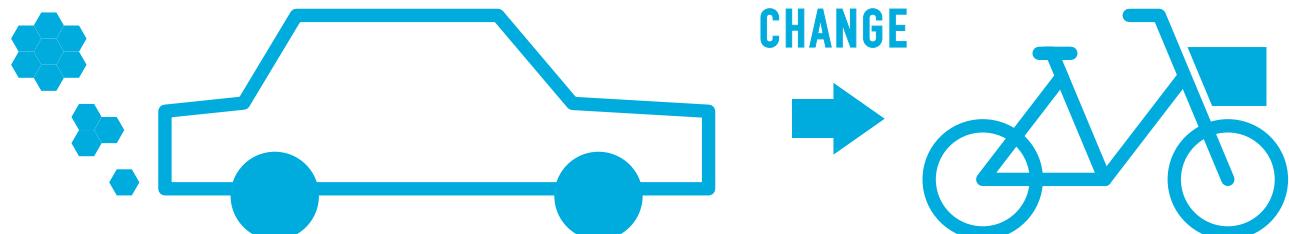
「未来」例えば2030年に向け和泊町はどのように成長していくべきなのでしょうか。これまで取り組んできた交通基盤や通信設備、教育施設、上下水道など生活インフラの充実や、基幹産業である農業生産額の向上といった物質的な暮らしの豊かさを目指す政策から次の段階へ進み、生活の質の向上や子育て環境の充実、方言や伝統芸能の承継をはじめとした文化の振興など、性別や年齢、職業を問わず全ての町民の、心豊かな暮らしを充実させることが、今後のまちづくりに必要なのではないでしょうか。「心豊かな和の町」を目指して、和泊町では7つのプロジェクトを計画しています。

1

むうるほうらしゃプロジェクト

「むうるほうらしゃ」=みんな喜ぶ

自転車レーンなど自転車を利用しやすい交通環境づくりを行い自転車の活用を推進することで、町民の健康増進を図るとともに、車から自転車への移動手段の移行による環境負荷の低減を図ります。また観光客の移動手段の選択肢を増やし、観光で町を訪れる人々も、この町に住む町民も、今まで見過ごしていた町の景色や自然に目を向け、ゆっくり町を移動することで、心豊かな空間と時間を創出します。そして、新たなサービスの創出や暮らしを楽しく豊かにするための施策を実施します。

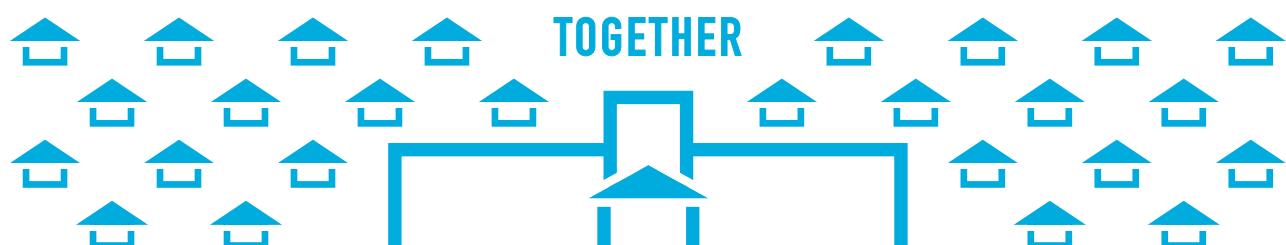


2

みじらしゃエリアプロジェクト

「みじらしゃ」=おもしろい・楽しい

役場周辺の空き店舗を活用し、和泊中心部から離れた場所に住む高齢者で希望する方が、移住可能なエリアをつくります。移住後、空いた家はファミリー世代やI・Uターン者に貸し出し、その家賃収入で希望者がここに入居できる仕組みです。独居高齢者だけでなく、夫婦でも入居することができ、同じエリアの人々と楽しく交流しながら生活を送ることができます。一ヵ所に集まることで様々なサービスの効率化やエネルギー消費の削減を図り、人が集うことの重要性と、そこから生まれる心の豊かさを育みます。

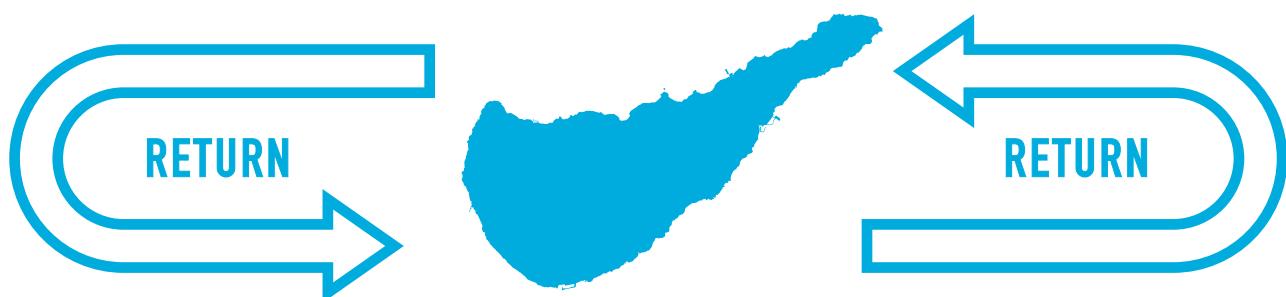


3

まちゅんどプロジェクト

「まちゅんど」=待ってます・歓迎します

子どもたちが、島に居住している間に、島の歴史、文化、自然、特徴、魅力に触れる「郷土学」と、島にある仕事や島に必要な仕事を知る「職業学」について学びます。この学びを通じて未来を担うための「人づくり」と、島を離れても継続的に島とのつながりを持つ「関係づくり」、島に戻ってきたくなる「場所づくり」を行うことによって、若者が島に帰ってくる環境を構築します。Uターン者・移住者が増え、多様な経験、知識、アイデアが島に持ち込まれ、新たな事業、産業が生まれることで、地域経済の活性化が期待されます。

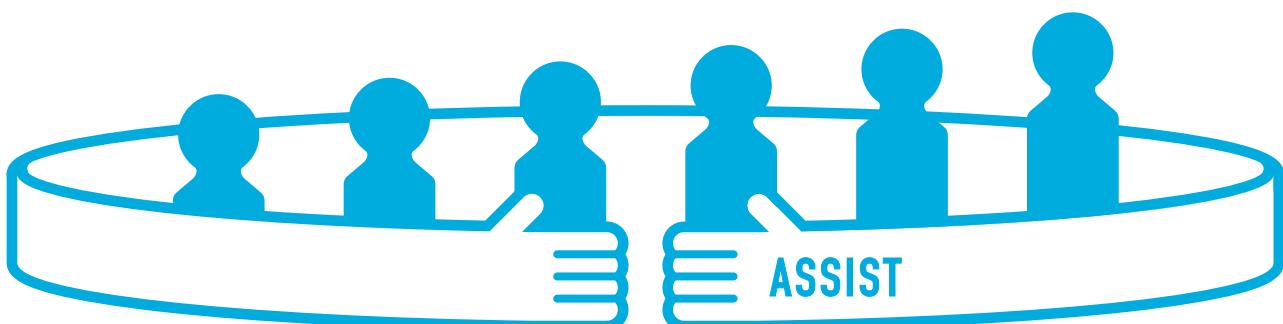


4

むうーるし、ふでいらさープロジェクト

「むうーるし、ふでいらさー」=みんなで育てよう

地域全体で子どもの成長を見守り、手助けを行う「子育て応援隊」を結成し、子どもを育てる力を伸ばすために母親・父親・祖父母向けの“育児力向上”セミナーを開催します。社会全体の子育てに対する意識を変えていくことで、島ならではの子育てにやさしい環境を構築します。地域で子育てする意識を醸成し、子育てへの支援が自然になされる環境を作り出することで、心の豊かさを育み、子育てに対する不安を軽減させることができます。

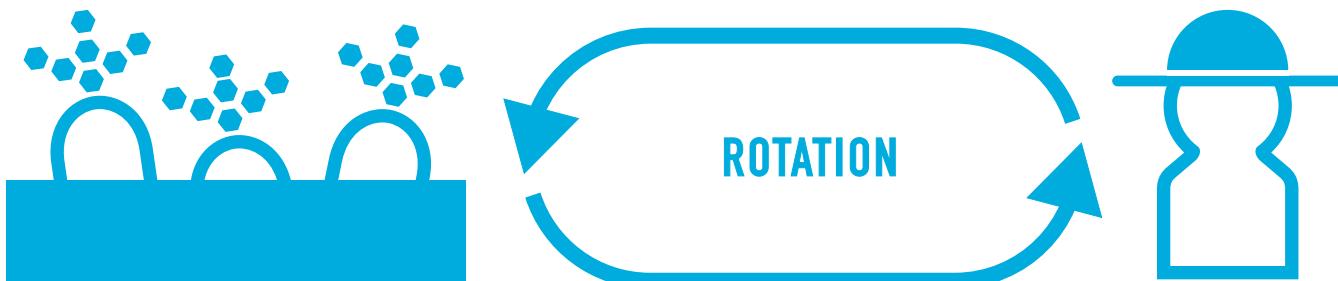


5

みへでいろプロジェクト

「みへでいろ」=ありがとう・感謝

島の自然の恵みに感謝をしながら資源を有効に活用し、農林水産業の活性化を図り次世代へつなぐ生業へと進化させるプロジェクトです。家庭菜園の普及や、新たな販売ルートの開拓、野菜を持ち寄る集いの場や、楽しみを創出します。また地産地消による島内自給率の向上を図り、台風などで物資が届かないときも生鮮食料が確保できる、災害にも強いまちづくりにつなげます。子どもたちが農業に触れるきっかけやものづくりへの好奇心、人とのつながり、島の魅力を引き出すことができます。また地域経済への波及効果も期待できます。



6

ようていあしばープロジェクト

「ようていあしばー」= 集まって遊ぼう

本町のスポーツや文化の拠点となる施設を建設します。各種イベントやスポーツ大会はもちろんのこと、島外からの集客も見込んだイベントや交流ができるアリーナとし、スポーツ・文化を通じ人間力を高めるとともに、心の豊かさを育む教育・生涯学習施設としても活用します。また、本施設には、子育て世代が活用できるスペースを設け、普段でも気軽に町民が集い楽しむ場として活用します。災害時の避難所としても利用できるようにし、施設を有効活用します。

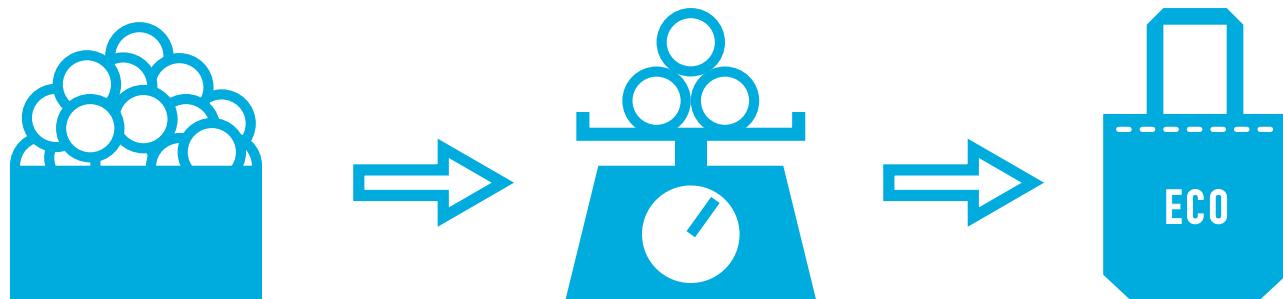


7

あたらむープロジェクト

「あたらむー」= もったいない

現在、私たちは様々な便利なものに囲まれて暮らしています。しかし使い捨てという利便性だけを重視した使い方やもののあり方、簡単にものを廃棄するといった価値観が、あたりまえのように定着しています。このような暮らし方は、資源を無駄に消費し、環境問題を引き起こす原因にもなっています。持続可能な社会の構築に向け、限りある資源を大切に、心豊かで丁寧な暮らしへと価値観を転換し、ごみの排出量を減らし、無駄をなくす暮らしを実現するために、様々な取り組みを実施します。



東北大学三橋正枝先生によるSDGs講演会

6月25日、「SDGsとまちづくり」と題して、東北大学大学院環境科学研究所三橋正枝先生による講演会を開催しました。SDGsとは「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称で、我々人間が暮らし続けることのできる社会づくりを達成するために設けた目標です。2015年国連サミットで採択された2030年までにみんなで取り組む必要のある国際目標です。地球環境問題や貧困、人権に関する問題など17のゴール(目標)で構成されています。



三橋先生からのメッセージ

現在、国連加盟国がSDGsの達成に向け取り組んでおり、日本においても「SDGs未来都市※」などの制度を導入し、国や自治体、企業が取り組んでいます。そして、学校教育にも取り入れられています。しかし、世界的にまだまだ目標達成には遠く、多くの課題があるのが現状です。特に日本においてはジェンダー問題、気候変動への対策、自然環境保全への対策、パートナーシップに重大な課題が残っていると指摘されています。SDGsの達成に取り組むにあたり重要なのは、ひとつのゴールの達成のために、他のゴールに悪い影響を与えないようにすることです。まずは、地球環境をベースに置き、視野を広げて様々な角度からSDGsへの取り組み方を考える必要があります。そして、私たちひとりひとりが持続可能な社会に向けて今の価値観を変え、暮らし方を見直していくことが重要です。

※ SDGs未来都市・・・内閣府が、SDGsの達成に向けた取組を提案する都市を選定する制度。



東北大学大学院環境科学研究所 三橋正枝先生

和泊町の取組について

和泊町では2019年度に第6次総合振興計画を策定し、その中でSDGsを取り入れた7つのビジョンを描きました。これらをもとに持続可能なまちになるための政策に取り組み、町民ひとりひとりが意識してこれからの和泊町を築いていくことが大切です。和泊町はその第一歩として、町民3大運動を始めました！

持続可能なまちづくり 町民3大運動

1.島ものを食べよう

- ・島内産品を買って、農林水産業と商工業を応援しよう。
- ・生産者は、環境と人にもやさしい、安心・安全な生産に努めましょう。

2.ごみを減らそう

- ・ごみのポイ捨ては条例違反です。
- ・ごみ出しマナーを守りましょう。
- ・エコバッグの持参を徹底しましょう。

3.水のめぐりを
大切にしよう

- ・水は、海の水蒸気が雲となって、雨となり、飲み水などに活用後、下水道施設できれいにして海にかえします。
- ・水と緑を大切にしましょう。
- ・下水道に、水に溶けない紙や油は流さないようにしましょう。



和泊町小学校水泳記録会

7月11日、令和2年度第27回和泊町小学校水泳記録会が行われました。町内各小学校の5・6年生が一斉に集い、全17種目において元気な泳ぎを披露しました。子どもたちは、日頃の練習の成果を十分に発揮し、11人が大会新記録を更新する活躍を見せてくれました。

ユリの球根掘り取り

7月5日、えらぶゆりサポーター約200名が参加して、笠石海浜公園ゆり園などでユリの球根掘り取りを行いました。テッポウユリとスカシユリ、約3万8千球の球根を掘り取りました。テッポウユリは10月、スカシユリは2月に植え付け予定です。



和泊中学校 職場体験事前講話

7月6日、和泊中学校で、生徒に「仕事」について考えてもらう講話が実施されました。講話をいただいたのは島で働く5組6名の方々。多様な経験に基づいたお話は、これまでやってきた仕事の内容だけでなく、働き方や、生き方にもおよび、生徒のみなさんは真剣な表情で聞き入っていました。

和泊町人事行政の運営等の状況(令和元年度)

和泊町の人事行政運営における公正性、透明性を高めるため、「地方公務員法」及び「和泊町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、令和元年度の概要を公表します。

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

(1) 採用及び退職状況

職種	新規採用者(名・令和2.4.1付)			退職者(名・令和元年度中)		
	男	女	合計	男	女	合計
一般事務職	3	2	5	1	2	3
保育士 幼稚園教諭	0	4	4	0	6	6

(2) 職員数に関する状況(各年度4月1日現在)

区分部門	職員数(名)		増減	区分部門	職員数(名)		増減		
	31年度	2年度			31年度	2年度			
一般行政	議会	2	2	0	行政	16	15	△1	
	総務	26	25	△1	特別	小計	16	15	△1
	税務	7	7	0	公営企業等	水道	4	4	0
	農林水産	23	24	1		下水道	4	4	0
	商工	1	1	0		その他	7	7	0
	土木	9	10	1		小計	15	15	0
	民生	37	38	1		合計	141	141	0
	衛生	5	4	△1					
	小計	110	111	1					

2. 職員の勤務成績の評定の状況

本町では、地方公務員法第23条の2に基づき、すべての職員が「目指すべき職員像」「求められる能力・知識」を備えた職員となるよう、仕事の成果や職務遂行能力及び業務に対する取組姿勢を的確に把握しながら、人材育成を推進し組織を活性化させるため、職員の執務について能力評価及び業績評価を実施しています。

3. 職員の給与の状況

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (31.1.1)	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	30年度の人件費率 (%)
		A(千円)	(千円)	B(千円)	B/A(%)	
元 年 度	6,631	6,361,740	126,686	1,002,572	15.8	13.0

(2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数A	給与費(千円)				1人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
元 年 度	126	382,731	49,646	180,321	612,698	4,863

(3) 職員の平均年齢、平均給料月額等の状況(平成31年4月1日現在・一般行政職)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額(国ベース)
和泊町	41.8	291,800	343,308	318,524
鹿児島県	44.4	318,800	390,889	351,698
国	43.4	329,433	—	411,123
類似団体	41.3	301,254	357,486	331,652

(4) 職員の初任給(平成31年4月1日現在)

区分	和泊町	鹿児島県	国
一般行政職	大学卒	181,200	180,700
	高校卒	148,600	148,600

INFORMATION

4. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間

1週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	休憩時間
38時間45分	8:30	17:15	12:00～13:00

(2) 年次有給休暇の取得状況(一般職員 1月1日～12月31日)

給付日数(a)	総取得日数(b)	対象職員(c)	平均取得日数(b)/(c)	消化率(b)/(a)
3,355.0	1,159.1	89	13.0	34.5

(3) 特別休暇の状況(抜粋)

休暇の種類	期間	対象
ボランティア休暇	5日以内	
結婚休暇	連続する5日の範囲内 (週休日等を含む。)	
配偶者出産休暇	2日以内	
子の看護をする場合	5日以内	中学校就学前の子
父母を追悼する休暇	1日	父母

5. 職員の休業の状況

育児休業取得者数

1(0)

()内は、平成30年度から引き続き取得しているもの。

6. 職員の分限及び懲戒処分の状況

(1) 職員の分限処分の状況

元年度	降任	免職	休職	降給	合計
	0	0	3	0	3

(2) 職員の懲戒処分の状況

元年度	戒告	減給	停職	免職	合計
	0	0	0	0	0

7. 職員の服務の状況

職員は、全体の奉仕者として公共の利益のために勤務し、かつ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければなりません。また、法令等及び上司の職務上の命令に従う義務、信用失墜行為の禁止、秘密を守る義務、職務に専念する義務、政治的行為の制限、争議行為等の禁止、営利企業等の従事制限が課されています。

8. 職員の退職管理の状況

退職管理の適正の確保のため、管理職にあったものについては、条例・規則に定める再就職をした場合には届け出こととなっています。

9. 職員の研修の状況

(1) 職員研修の実施状況

①新規採用職員研修他自治研修センター階層別研修	21人
②法制実務入門研修他自治研修センター特別研修	4人

③契約事務研修ほか各種職場内研修(計9回)	217人
④海外視察研修	3人

10. 職員の福祉及び利益の保護の状況

(1) 福利厚生制度に関する状況

区分	受診者数	内容等
人間ドック	26名	医療機関等で実施する総合検診(希望者) (1日ドック、2日ドック、節目ドック)
脳ドック	3名	40歳以上の希望者(MRI検査、MRA検査)
健康診断	職場健診 152名	厚生連健診で実施(補助職員含む。)
	肺がん検診 84名	住民健診で実施(補助職員含む。人数は職員分)
ストレスチェック	292名	希望者(教職員・補助職員含む。)

種別	区分
健康診断	基本健診(元年度検査料1,020,554円・補助職員含む。)
	肺がん検診(元年度検査料110,210円・職員分)
人間ドック (役場職員組合)	人間ドックに要する検診費用の個人負担額の2/3助成(元年度525,200円)
ストレスチェック	検査(元年度検査料282,260円・補助職員含む。)

(3) 福利厚生制度に関する状況

職員が公務中又は通勤途中に災害に遭い、公務災害又は通勤災害と認定されたときは、地方公務員災害補償制度によって、治療費等が補償されることになっています。令和元年度は、公務災害の認定はありませんでした。

[お問い合わせ先] 和泊町役場

令和元年度ふるさと納税寄附金受入状況

和泊町ゆりのふるさと基金(平成31年4月1日～令和2年3月31日)【寄附件数】5,190件 / 【寄附金額】42,129,098円
令和元年度も多くの方々から、御芳志と温かい応援メッセージを賜りました。この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

寄附者名(公表を希望された方のみ)※敬称は略させていただき、並び順は受付順になります。

山下 猛雄	山下 翔	伊東 祐一郎	松本 泰一	金盛 正嗣	武田 美代子
前田 光代	江藤 美智	佐藤 祐美子	横山 誠	野口 由紀	皆村 武一
永井 安輝	山根 彰子	渡邊 綱男	横山 学	日暮 良子	山崎 肇幸
徳田 武久	保坂 司	中村 洋子	菅原 昂平	小林 裕美	勝又 愛美
武田 敏郎	安田 剛	高井 韶	内田 美智子	水谷 俊介	梶原 健太
棚窪 寛志	時々輪 昌史	平川 浩美	仲間 勝太朗	緒方 守	岩館 末美
操 佑樹	山下 浩	川上 大司朗	鈴木 大輔	岩館 公治	武智 直道
操 厚	安西 光枝	藤井 綾乃	谷津田 準	萩原 貴之	中里 大介
操 なお子	佐藤 寛之	本多 由紀子	石崎 桂子	鈴木 基典	福 秀勝
操 敦子	木下 景介	寺井 ゆかり	正木 啓三	宮本 久暢	山口 良善
菅村 忠勝	小林 歩	阿比留 大輔	伊藤 昌之	大橋 伸枝	永野 えり子
馬上 美由貴	宮澤 礼子	藤原 良和	山崎 道子	志賀 紀之	平賀 純子
小林 新一	嶋田 左登子	高橋 俊行	新谷 由恵	重村 孝幸	松尾 寛士
田部井 喬	池口 沙里	高橋 陽子	大越 善雄	泉 富治男	
佐野 恭子	河村 由佳里	江利山 直己	奥園 優介	上片 平久	計 88 名

[お問い合わせ先] 和泊町役場企画課 / TEL : 84-3512

農業用廃プラスチック処理の持込料(農家負担)が変わります!

沖永良部島では、農業用廃プラスチックを適正に処理するために和泊・知名両町及び関係団体による、「沖永良部農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会」を設置し、農家の皆さんのが農業用廃プラスチックを適正に処理するための支援を行なっています。この度、農業用廃プラスチック類の適正処理業務の運営を継続するために、廃プラスチックの持込料(農家負担)を変更することとなりました。

	農業用廃プラスチック類	農薬ポリ容器
品目	ハウス等の被覆材(フィルム)・マルチ飼料用サイレージラップ・堆肥袋等	使用済み農薬ポリ容器(農水省登録済み農薬)
持込場所	株式会社 光輪	花き専門農協 JA 和泊購買課・JA 知名購買課
料金	60円/kg ※排出事業者(農家)負担	50円/kg ※排出事業者(農家)負担
変更時期	令和2年10月～	令和2年12月～
備考	廃プラスチック類については、処理費が1kgあたり100円となっていましたが、排出事業者負担残を協議会で負担しています。(令和2年9月まで:農家50円・協議会50円)	例年6・12月に回収。料金50円については、焼却処分料として負担いただきます。島外への運搬料は引き続き協議会が負担します。(これまで全額協議会で負担していました。)

農業用廃プラスチックは適正に処理しましょう!

[お問い合わせ先] 沖永良部農業用廃プラスチック類適正処理推進協議会事務局和泊町役場経済課 / TEL : 84-3518

サンサンテレビの新番組

「今日(ひゅう)ぬミーチキタン」

— 写真が撮れたら発信しよう! —

あなたが見つけた(ミーチキタン)素敵な事や珍しい事などを紹介します! 写真や動画にメッセージを添えて投稿して下さい。

「想(うむ)いを伝える」

— あなたのメッセージを伝えます♪ —

大切な家族や友人などにあなたの想いを伝えます! 結婚記念日やお祝い事など日頃伝えたいメッセージに写真や動画を添えて投稿して下さい。

採用されたものは私たちが代読して、タウントピックス内で紹介します。投稿者の名前は、本人の希望通りに掲載します。(氏名やペンネーム等)

詳しい内容につきましては、ERABUサンサンテレビ(株)までお問い合わせ下さい。

投稿用LINE
QRコード



[お問い合わせ先]

ERABU サンサンテレビ(株) / TEL: 84-3030

教育委員会事務局

町立図書館の特別企画について

特別企画「感染症と文学」

現在、新型コロナウイルス感染症の流行が社会に大きな影響を及ぼしています。これまで人類の歴史において流行した様々な感染症(ペストやコレラ)や創作上の感染症を題材とした文学作品を読み解けば、今を生きる私たちに新たな視点や生き抜く力を示してくれるのではないかでしょうか。そこで特別企画として、感染症を題材にした文学やルポルタージュを展示・貸出いたします。

展示図書リスト

1	『感染症の世界史』著者:石弘之
2	『銃・病原菌・鉄 / 上・下巻』著者:ジャレド・ダイヤモンド
3	『崩壊の予兆 / 上・下巻』著者:ローリー・ギャレット
4	『史上最悪のウイルス / 上・下巻』著者:カール・タロウ・グリーンフェルド
5	『復活の日』著者:小松左京
6	『大河の一滴』著者:五木寛之
7	『不安の力』著者:五木寛之
8	『火定』著者:澤田瞳子
9	『ボオ小説全集② 赤き死の仮面』著者:エドガー・アラン・ポー
10	『ベスト』著者:カミユ
11	『コロナの時代の僕ら』バオロ・ジョルダーノ

貸出状況や詳細につきましては、町立図書館までお問い合わせ下さい。

[お問い合わせ先] 和泊町立図書館 / TEL: 92-3033

国勢調査を実施します

- 国勢調査は、2020年(令和2年)10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 9月中旬から、調査員がみなさまのお宅を訪問し、調査書類を郵便受けに入れるなどしてお配りします。
- 回答は、できる限りインターネットでお願いします。(インターネットでの回答は、10月7日までです。)
- 国勢調査の結果は、災害時に必要な物資を備えたり、コンビニの出店計画に利用されるなど、わたしたちの生活の身近なところに役立てられています。

インターネット
回答期間

9/14 月 - 10/7 水

調査書類での
回答期間

10/1 木 - 10/7 水

国勢調査については、「国勢調査2020総合サイト」をご覧下さい。

<https://www.kokusei2020.go.jp/>



[お問い合わせ先] 和泊町役場企画課 / TEL: 84-3513

教育委員会事務局

みんなで地域を盛り上げよう! コミュニティ・スクール

コミュニティ・スクールって何?

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を置いた学校です。地域の公立学校の運営に皆さんの声を生かす仕組みです。保護者や地域の住民、有識者などで構成する「学校運営協議会」を通じて、皆さんの意見を学校運営に反映します。地域の声を学校運営に生かしながら、幅広い地域住民の参画を得て、学校と地域が一体になって特色ある学校づくりを進めることで、未来を担う子どもたちの学びや体験を充実することができます。

保護者や地域の方々へ

コミュニティ・スクールは、学校や地域に対する理解度が深まるなど学校と地域が一体となった取組ができます。保護者や地域の方々にとって、やりがいを味わえて、次の活動への意欲が高まります。

詳しくは、教育委員会事務局までお問い合わせ下さい。

[お問い合わせ先]

和泊町教育委員会事務局 / 電話: 92-0009

元気！わどまりクラブ活動報告(6 - 7月)



- 町内巡回幼稚体操教室(月～金)【PHOTO 1・2：内城こども園 / PHOTO 3・4：わどまり保育園】
- クラブジュニアバレー ボール大会(6月7日)Aブロック優勝：和泊小学校バレー ボールスポーツ少年団A / Bブロック優勝：和泊小学校バレー ボールスポーツ少年団B1 / Cブロック優勝：越山Jr.バレー ボールスポーツ少年団C【PHOTO 5・6】
- クラブジュニアサッカー大会(7月4日)Aブロック優勝：沖永良部SC / Bブロック優勝：沖永良部SC / Cブロック優勝：和泊(U-8)【PHOTO 7・8】
- クラブCUPミニバレー ボール大会(7月5日)優勝：城中A / 2位：みさきA / 3位：ワキアイアイ・みさきB【PHOTO 9・10】

初診時・再診時の選定療養費の改定等について

令和2年4月の診療報酬等改定により、初診時・再診時の選定療養費が改定されました。これにより、県立大島病院では、初診時選定療養費(特定初診料)の変更、及び再診時選定療養費の徴収が義務付けられることになりましたので、左記のとおり初診時・再診時選定療養費を設定しました。また、当院本院の受付時間も変更しました。(8月3日～)

1 本院の受付時間の変更
8時30分から10時30分まで

2 初診時選定療養費(特定初診料)
医科・5,000円 歯科・3,000円(※税込み)

3 再診時選定療養費(当院から他の医療機関に紹介後、患者さんの判断で引き続き当院を受信される場合に徴収いたします。)
医科・2,500円 歯科・1,500円(※税込み)

4 お問合せ先

県立大島病院経営課(0997-52-3611
内線3912、3474) 平日8時30分～17時00分
ご不明な点につきましては、当院までお問合わせ下さい。

令和2年度厚生連健診について

令和2年度厚生連健診を実施します。1年に1回は健診を受けて健康づくりに役立てましょう。

日時・令和2年10月6日(火)～10月18日(日)

場所・やすらぎ館

お問合せ先・和泊町保健センター(84-3526)

※ 都合により中止又は変更となる場合があります。

ご不明な点につきましては、和泊町保健センターまでお問合わせ下さい。

新型コロナウイルス感染症に関する偏見・差別・誹謗中傷はやめよう

新型コロナウイルス感染症は、誰にでも感染リスクがあることから、公的機関が提供する正確な情報に基づいて、冷静に行動することが重要であり、感染者・濃厚接触者、医療従事者などに対する誤解や偏見に基づく差別は決して許されません。法務省の人権擁護機関では、新型コロナウイルス感染症に関する不当な差別、偏見、いじめなどの被害に遭った方からの人権相談を受け付けています。困った時は、一人で悩まず、私たちに相談して下さい。

- みんなの人権110番・0570-003-110
 - 子どもの人権110番・0120-007-110
 - 女性の人権ホットライン・0570-070-810
- 【電話受付時間】平日8時30分から17時15分まで

下水道施設への接続依頼について

本町においては、平成5年度から下水道整備事業を開始し、平成25年度を持って下水道管路敷設工事は完了しております。現在は、下水道接続可能な対象世帯に対し接続の推進を行い、接続率の向上を目指しております。また、布製品などの水に溶けないものや油などは、下水道施設の故障の原因となるため下水道へ流さないようお願いいたします。下水道接続及び浄化槽の設置に関する相談は、和泊町役場生活環境課下水道係(84-3521)までご連絡下さい。

奨学資金の寄付について

寄附者・肥後巖 金額・100,000円

10 25	10 18	10 11	10 4	9 27	9 22	9 21	9 20	9 13	9 6	8 30	福山 医院
福山 医院	本部 医院	朝戸 医院	大蔵 医院	町田 医院	福山 医院	本部 医院	朝戸 医院	大蔵 医院	町田 医院	福山 医院	福山 医院

※ 変更になる場合があります。当番医院をご確認の上、ご来院下さい。

休日診療のお知らせ

21のお話

第2回「皆川字」のお話

昔、皆川（ニヤーグ）地区一帯は、稻作の水田地帯であり、トンボが飛び交うのどかな田園風景が広がっていました。皆川字公民館前の石碑にもあるように、大正5年、美野入間氏の努力の成果により、先駆的な水稻の二期作が始まり、その後、二期作は奄美群島一帯に広がり、米の生産額は向上の一途をたどったのです。現在では、転作奨励により一帯は畑作中心となり、当時の面影はありませんが、稻作を支えた越山から脈々と流れる清流は、今なお、昔と変わらずに、流れ続けています。そして、このニヤーグヌホー周辺には、沖永良部島のどこにも見ることができない、古（いにしえ）の自然が残っており、黒色の岩盤が連続と続く光景は、訪れる者を虜にしてしまう神秘的な力を秘めているようです。町の共生・協働事業の協力を得て、字民により、埋もれていたこの景観を掘り起こし、町の協力隊によるワークショップなどにより、途絶えていた夏祭りの復活、各種行事への積極的な参加など、字の活性化に繋がっています。「元来の自然を活かした景観づくり」をモットーに、「ニヤーグヌホー」と隣接する「棚田」の景観向上が期待されるところです。島の観光スポットの一つとして、散策に訪れてみてはいかがでしょうか。



ニヤーグヌホー

明治時代になつても奄美諸島の状況はしばらく変わらず、薩摩藩に代わり鹿児島県の商社が砂糖取引を独占し、島民は多額の借金に苦しめられていた。その解決に助力したのが西郷隆盛だった。一八七三年、土持政照は東京に西郷を訪ね、奄美島民の惨状を訴えた。結果、借金の返済免除が実現し、島民を困窮から救つた。また沖永良部では、一八七〇年、西郷の教えた「社倉」を設立し、米を備蓄して貸し付けを行い、その益金で貧しい人々の救済や病院設立、公共事業などを行つた。

そうして徐々に近代化を進めていった沖永良部島を大きな試練が襲う。一八九八年八月二七日、猛烈な台風が襲來した。当時の鹿児島新聞の記事によると、島の八割以上の家屋が全壊、死者二十五人という大災害であった。さらに悲惨なことに赤痢（せきり）の流行が被害に拍車をかけ、沖永良部は壊滅的な状況となつた。

赤い大地の上で

沖永良部島通史
第6回 / 全7回

しかし、この大災害が島の歴史に大きな転機をもたらすこととなる。

一つは、本格的な移住の始まりだ。

災害の翌年、三池炭鉱の石炭積出港であつた長崎県口之津へ三六四名が移住し

たのを皮切りに阪神地域などへの移住が増加、後に各地に沖洲会が設立され、全国に島人ネットワークが形成されていく。

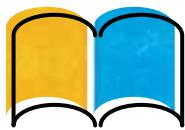
そして、もう一つの転機が、ユリ栽培の始まりである。一八九七年、まず奄美大島で野生ユリの球根取引が始まり、その情報が沖永良部にも伝わる。元々自生し島の土壤に適していたテッポウユリは、新たな換金作物として注目され、一九〇〇年代初頭より島内で本格的な栽培が始まつた。こうして日本の貴重な輸出品となつた「えらぶユリ」は、災害に打ちのめされた島の復興の「黄金花」となつた。

えらぶ郷土研究会

伊地知裕仁



夏は毎朝海で遊んでいる仲良し兄妹。しっかり者の佳都くんはおちゃらけタイプな佳那ちゃんの遊び相手をバッチリこなします！



Library

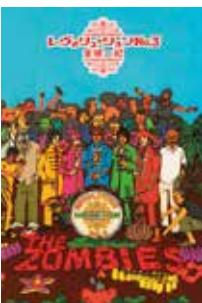
わたしの一冊

『レヴォリューション No.3』

作者：金城一紀

10代の心の燃焼を思い出す一冊です。

難しいことは何一つない、そんなことを感じる本です。「もっとやれる。こんなはずじゃない。」と問う日常



に全力疾走を与えてくれました。この本のおかげで「行き当たりばったり」から「行き当たりバッタリ！」に思えるようになり、あの時移住を決断した沖永良部島。まさに、行き当たりバッタリ!!

今回のわたし / 市部 真吾 (BENTO STAND オーナー)

「わたしの一冊」は図書館「話題の本コーナー」にて10/24まで貸し出しております。

新着本 / 一般書

- 『多分そいつ、今ごろパフェとか食ってるよ。』著者：Jam
- 『毒物劇物取扱者合格教本』著者：竹尾 文彦
- 『みんなの園芸店』著者：大野 八生
- 『ぶかぶか天国』著者：小川 純
あたらしくはいったほん / じどうしょ
- 『?に答える！小学英語』かいたひと：高濱 正伸
- 『クレヨンしんちゃんの自分でもできるお片づけ』かいたひと：臼井 儀人
- 『科学探偵V.S. 超能力少年』かいたひと：佐東 みどり
- 『天使のにもつ』かいたひと：いとう みく

※この他にもたくさん配架しています。

寄贈書

- 『わすれられないおくりもの』他19冊 寄贈者：祝井澤口 愛子・彩乃
- 『7つの習慣』他 32 冊 寄贈者：新屋 真由美
- 『石川啄木選書』他 31 冊 寄贈者：田畠 裕之
- 『下原洞穴遺跡コウモリチョー遺跡発掘調査報告』
寄贈者：天城町歴史・文化産業科学資料センター ユイの館
- 『大人から始めるかぎ針あみ』他 9 冊 寄贈者：泉 博子
- 『宇検村ブラジル移民百周年記念誌』寄贈者：宇検村教育委員会

和泊町立図書館



TEL: 92-3033 / FAX: 92-0773

■休館日は月曜日と一部祝日、そして毎月最終週の木曜日(整理休館日)です。ご理解とご協力をお願ひいたします。詳しくは、町立図書館のホームページでご確認下さい。

■4月から開館時間が午前10時～午後6時30分まで変わりました。

戸籍の窓

町の人口

※8月1日現在()は前月比
※外国人を含む

総人口：6,429人 (-4) 世帯数：3,333戸 (+3)

男 性：3,180人 (+3) 女 性：3,249人 (-7)

ご結婚

氏名	住所
福島 一也・坂下 舞観奈	国頭・鹿児島市
奥間 和志・大榮 美沙紀	和泊・国頭
池田 昭仁・榮 麻紀子	根折・瀬戸内町

お誕生

氏名	性別	保護者	住所
末川 陽菜(ひな)	女	雄介・明日翔	和泊
福島 笑奈(えな)	女	亮・杏奈	国頭
安田 愛(いと)	女	龍太・千晶	国頭
葉棚 清湖(せいこ)	男	将大・ひとみ	国頭
今井 季(こう)	男	義樹・真美	手々知名
大坪 凜(りん)	女	裕樹・由香里	手々知名
平山 夢弦(ゆいと)	男	智之・幸	和泊
大峰 鳩真(そおま)	男	秀俊・里奈	国頭
永野 仁都(じんと)	男	大吉・優里菜	永瀬

お悔やみ

月/日	故人氏名	年齢	住所
5/3	大城 元照	78	内城
5/11	重信 善一	70	和泊
5/29	池下 和恵	61	国頭
5/29	伊村 直藏	75	和泊
6/7	福島 茂秀	90	国頭
6/8	前田 力	79	和泊
6/8	福峯 哲哉	86	国頭
6/13	伊地知 千代	98	喜美留
6/14	伊勢 了	86	手々知名
6/15	宗 初枝	94	内城

お悔やみ

月/日	故人氏名	年齢	住所
6/16	玉里 重平	95	玉城
6/21	喜原 夕エ	89	喜美留
6/21	中田 忠久	60	国頭
6/24	大坪 八重	87	手々知名
7/12	野山 イセノ	89	大城
7/14	森田 圭勝	90	国頭
7/15	中島 マツ	97	玉城
7/16	重村 冴子	89	古里

香典返し

寄付者	故人	続柄	住所
梶原 健二	梶原 ユキ	母	和
重信 輝美	重信 善一	夫	和泊
伊村 達児	伊村 直藏	叔父	玉城
福島 ミネ	福島 茂秀	夫	国頭
福峯 富美子	福峯 哲哉	夫	国頭
玉里 俊治	玉里 重平	父	玉城
喜原 弥穂子	喜原 夕エ	母	喜美留
和田 良一	和田 定良	父	喜美留
野山 信興	野山 イセノ	母	大城
倉元 純二	倉元 一晶	兄	和泊
前田 テイ子	前田 力	夫	和泊
山吉 たけ子	中島 マツ	母	玉城
久保 幸吉	久保 二代	母	国頭
芋高 生三	池下 和恵	義姉	国頭
伊地知 実弘	伊地知 ユキ子	妻	喜美留
西口 福恒	井出 房子	義姉	喜美留

2020年6月1日から7月31日までの届けのうち、掲載依頼のあった届けのみを掲載しています。(敬称略)



WADOMARI
WORLD RECORD
CHALLENGE
2020

WADOMARI WORLD RECORD CHALLENGE

Tシャツの売り上げを利用して、世界記録に挑戦します。

ユリの球根を100人で1時間に13,000球植えるチャレンジです。

来年、中学校・高等学校を卒業する島の子どもたちと、

2020年の思い出を作るために。記録にも記憶にも残るように。

WWC T-SHIRT ¥3,000*

[バーガンディ / ブラック / ブライトグリーン]

* 島外からご注文の場合は送料として+¥300いただきます。

[電話でのご注文・お問合せ] 和泊町連合青年団事務局 担当:末川 0997-92-0300

[ネットでのご注文]

島内者用

島外者用



和泊町広報誌「わどまり」は地方自治体の情報を
お届けするアプリ「マチイロ」でもご覧になれます。

iOS

Android

